

Funehiki High School News vol.117

◆入学おめでとう

4月11日、29年度入学式が挙行され、普通科120人の新入生が期待と希望を胸に高校生活をスタートさせました。

新入生一人一人の名前が呼ばれた後、伊豆幸男校長が入学を許可し、「勉強はもちろん、生徒会活動や部活動など船引高校で体験する全てのことに全力で取り組み、将来は地域や社会になくてはならない人、人々の幸せのために活躍できる人に成長してほしい。」と式辞を述べました。

新入生を代表して、佐久間遼太郎さん(大越中出身)が「チーム船引の一員として船引高校生の誇りと責任、自覚を持ち、社会に貢献できる立派な人間になれるよう精一杯頑張ります。今後の高校生活を有意義なものにするために、一日一日を大切に過ごしていきたいと思います。」と誓いの言葉を述べました。



◆対面式が行われました

4月12日、新入生と在校生の対面式が行われました。生徒会の石井新一会長(常葉中出身)が、在校生を代表して「皆さんの入学を心待ちにしていました。ぜひ優しい先輩方を頼ってください。チーム船引一丸となって、学校行事などに取り組んでいきましょう。」と歓迎の言葉を述べました。

これを受け、新入生代表の管野優香さん(常葉中出身)が「これからさまざまな困難が待ち受けていると思いますが、先生方や先輩方にご指導をいただきながら、しっかりと向き合っ乗り越えていきたいと思っています。そして、信頼できる仲間たちと協力し合い、充実した高校生活を送っていきたくて考えています。」とあいさつしました。



◆部活動紹介

4月13日、新入生を対象に部活動紹介が行われました。

運動部9団体、文化部5団体の全ての部活動が、新入部員の獲得のため、創意工夫を凝らして部を紹介しました。新入生は興味深そうに部の紹介に見入っていました。



卓球部の紹介



バレーボール部の紹介

◆校長ブログ更新中

本校ホームページより(下記URL参照)「校長ブログ 今日船高」がご覧いただけます。船高生の毎日、活躍の様子を日々更新しています。ぜひアクセスしてください!



福島県立船引高等学校 Tel...0247-82-1511 Fax...0247-82-5233
HP...<http://www.funehiki-h.fks.ed.jp> mail...funehiki-h@fcs.ed.jp



美しい5月

Brandon Terpsma
ブランデン・タープスマさん
(アメリカ合衆国
ネブラスカ州出身)

海	を	越	え	て
英	語			
	指	導	助	手
ペ	ン	リ	レ	ー
			No.	47

5月は僕の大好きな月のひとつです。暖かいけれども、暑すぎることはありません。花々はいきいきとしてきて、再び咲き始め、やがてすべての景色が美しくなります。

また、5月には、アメリカのほとんどの学校が年度末を迎え、夏休みが始まります。小学生や中学生の頃、夏休みを利用して、家族でよくウォーターパークに出かけていたので、僕は5月が待ち遠しくてしかたがありませんでした。

5月5日は、日本では「こどもの日」で、国民の祝日と聞いています。

僕にとって、5月5日は「シンコ・デ・マヨ」の日です。「シンコ・デ・マヨ」とは、スペイン語で5月5日の意味で、1862年にメキシコ軍がフランス軍を相手にプエブラの戦いで勝利した記念日です。

僕だけでなく多くのアメリカ人は、メキシコ料理がふるまわれるパーティーや、メキシコ料理のレストランに行ってメキシコ人と一緒に「シンコ・デ・マヨ」をお祝いすることが好きです。メキシコ人は毎年5月5日に、特別な料理を食べたり、お祭りを開いたりします。僕の学校でも、メキシコのチュエロ(砂糖で覆われた揚げパン)を学生が作り、その記念日を祝いました。アメリカでも大きな都市では、パレードが行われることもあります。また、地元のメキシコ料理のレストランに行って、本格的なメキシコ料理を楽しみながら、その日を祝ったりもします。

僕の家近くでは、ブロック・パーティー(街区の交通を遮断して野外で行う町内の祭り)をしました。近所みんなが自宅で作ったメキシコ料理を持ち寄り、毎年一緒に過ごす時間を楽しむのです。



5月には「母の日」もありますね。「母の日」は5月の第2日曜日。だから5月は、僕の母も大好きな月です。毎年、家族で母に贈り物をしたり、母の大好きなレストランに連れて行ったりして、日頃の感謝を伝えました。母は料理をすることやスクラップブックを作ることが大好きなので、僕たちは新しい台所用品やスクラップブックのアルバムを買って贈りました。

すばらしい気候と楽しい時間があふれている5月。やっぱり僕は大好きです。この想いはずっと変わらないでしょう。